

令和5年9月7日

都内私立中学高等学校
校長
数学科担当教諭 殿
関係教職員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所所長 平方 邦行
理数系教科研究会委員長 武藤 道郎
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

令和5年度
理数系教科研究会(数学)
「授業実践報告会」のご案内

新秋の候 先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

今年もやってきました！理数系教科研究会(数学)では、数学指導上の創意・工夫や授業への応用、実践活動の報告等を発表していただく「授業実践報告会」を開催いたします。

昨年度、好評であった参加者同士で報告を受けての意見交換や日頃の授業実践に関する情報交換も実施します！

ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。



記

1. 日 時 令和5年10月26日(木) 18:00~20:00 <予定>
(意見交換・情報交換 含む) ※受付開始 17:30~
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室
3. 報告者・題目(※敬称略 当日の報告順とは異なる場合があります)

報告者(学校名)	『題目』<タイトル及び内容説明など>
① 降矢 貴充 (東京成徳大学中学校・高等学校)	『iPad を利用したクリエイティブな数学の授業実践』 中学校数学科において、数学が身近にあることを実感させる必要性を感じている。動画作成・写真撮影やお絵描きなどの創作活動を取り入れることで現実と数学を関連付け、生徒の興味関心を引き出し、数学的なイメージを涵養する実践をいくつか紹介。
② 長尾 航 (関東第一高等学校)	『数学I「データの分析」Google スプレッドシートを用いた授業実践について』 数学I「データの分析」での【仮説検定】導入により、一層表計算ソフトでの実践が求められることと思われる。単なる用語の定義に留まらず、生徒に実験させやすい環境の構築についての検討とその実践を発表。
③ 川崎 真澄 下田 裕貴 (海城中学高等学校)	『モンゴルとの数学交流』 学術提携校であるウランバートルにある新モンゴル高校をはじめ、オロンログ数学学校などとの数学交流を、教員の相互派遣、生徒の数学研究などで回を重ねている。そこで得た知見を報告。

4. 定員 約60名（申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります）

5. 参加費 無料

（当協会会員各校の拠出金と（公財）東京都私学財団からの補助金で運営しております）

6. 申込方法 10月19日（木）までに東京私学教育研究所 HP からお申込みください。

URL [https:// k.tokyoshigaku.com](https://k.tokyoshigaku.com)



7. 委員名（支部・学校名）

委員長 武藤 道郎（③芝）

委員 田中 彩華（③目白研心）

赤間 祐也（⑩武蔵）

鈴木 徹（⑦大森学園）

及川 寿幸（⑫ドルトン東京学園）

東京私学教育研究所 理数系教科研究会（数学）担当 細川・今村

T E L : 03(3263)0544

台風の接近、豪雨などによる天候の悪化や各種災害、新型コロナウイルス感染症への政府方針変更などにより、実施方法(オンライン研修を含む)・プログラムの変更や中止(延期)となる場合があります。その際には web 申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。

《案内図》



■交通のご案内

地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅（1 または A1）出口

地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅（1 または A1）出口

JR JR 中央線（各駅停車） 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分